

富山県の 主要プロジェクト

富山県では、平成8年9月28日から10月7日までの10日間にわたり「第11回国民文化祭とやま'96」が開催され、県内において様々な分野の事業が展開されます。

第11回
国民文化祭とやま'96
平成8年9月28日(土)→10月7日(月)
いのちとくらし——とやまマンダラ大絵巻



とや丸

マスコットマーク
名前は「とや丸」。特別天然記念物の県の鳥「らいちょう」を、多くの人々に愛され親しまれるキャラクターとしてデザインしています。

国民文化祭とは

「国民文化祭」は、全国各地で一般の方々から行っている文化活動を全国的な規模で発表し、競演し、交流する場を提供することにより、広く文化活動への参加の機運を高め、新しい芸術文化の創造を促し、併せて地域文化の振興に寄与することをねらいとして、昭和六十一年度の東京を皮切りに、毎年、各都道府県持ち回りで開催されています。

テーマ

第11回国民文化祭とやま'96のテーマは、「いのちとくらし——とやまマンダラ大絵巻」。

これは、国内外から多くの人々が集い、暮らしの中で育まれてきた様々な営みを県下一円にマンダラ大絵巻のように繰り広げ、その成果が私たちに新しい生命の息吹を与えてくれることを願ったものです。

内容

会期中は、県内の各会場で様々なフェスティバルや、シンポジウム、音楽、演劇、伝統芸能、舞踊などの催し、公募作品の展示などが繰り広げられます。

多彩なステージでPR

● 500日前イベント開催 ●

5月14日、「とや丸プロローグ—国民文化祭とやま'96へのいざない」と題した国民文化祭の500日前イベントが、C i Cビル前広場を中心に行われました。

ステージ上では、立山町の高原保育園児たちのかわいい歌や演奏、福光町のもちつき太鼓の実演、オペラ、高岡第一学園の生徒たちによる創作ダンスなどが繰り広げられ、雨のなか訪れた観客は盛んな拍手を送っていました。また、この国民文化祭のキャンペーン活動などを行う六名の女性が「文化大使」として紹介されたほか、マスコット「とや丸」が初お目見えして会場を沸かせていました。



National Culture Festival in Toyama '96

とや丸プロローグ

●500日前—国民文化祭とやま'96へのいざない



National Culture Festi
とや丸